

1 議案審議概況

閣法は、新規提出56件（本院先議4件を含む）のうち、公債発行特例法等改正案、再生可能エネルギー電気特措法等改正案、地球温暖化対策推進法改正案等50件が成立し、残る6件については、いずれも衆議院において継続審査となつた。また、本院で継続審査となつてゐた刑事訴訟法等改正案等3件はいずれも成立し、衆議院で継続審査となつてゐた6件のうち、1件が成立し、残る5件については、衆議院において引き続き継続審査となつた。

参法は、新規提出11件のうち、自殺対策基本法改正案及び差別的言動解消推進法案（ヘイトスピーチ対策法案）の2件が成立し、残る9件については、本院において1件が否決、8件が審査未了となつた。また、本院で継続審査となつてゐた3件については、本院において1件が否決、2件が審査未了となつた。

衆法は、新規提出61件のうち、公職選挙法改正案（選挙人名簿の登録制度の見直し）、衆議院選挙制度改革法案（議員定数10減、定数配分における「アダムズ方式」の導入）等16件が成立し、残る45件については、衆議院において3件が否決、40件が継続審査、2件が撤回となつた。また、本院で継続審査となつてゐた2件はいずれも成立し、衆議院で継続審査となつてゐた23件は、衆議院において14件が継続審査、7件が審査未了、2件が撤回となつた。

予算は、7件提出され、いずれも成立了。

条約は、新規提出8件のうち、7件が承認され、残る1件については、衆議院において継続審査となつた。また、衆議

院において継続審査となつてゐた3件は、いずれも承認された。

承認案件は、新規提出3件が、いずれも承認された。

予備費は、衆議院で継続審査となつてゐた2件が、いずれも承諾された。また、新規提出2件が、いずれも衆議院において継続審査となつた。

決算は、平成二十六年度一般会計国庫債務負担行為総調書（その1）（第189回国会提出）並びに新規提出の平成二十六年度決算外2件及び昭和十九年度・昭和二十年度朝鮮総督府特別会計等決算が是認され、平成二十五年度NHK決算（第187回国会提出）及び新規提出の平成二十六年度NHK決算は、審査に入るに至らなかつた。

決議案は、議員辞職勧告決議案1件、その他の決議案3件の計4件が提出された。このうち、北朝鮮による四度目の核実験に対する抗議決議案、北朝鮮による弾道ミサイル発射に抗議する決議案及び我が国の国連加盟六十周年にあたり更なる国際平和の構築への貢献を誓約する決議案の3件が可決され、議員辞職勧告決議案は審査未了となつた。